

施策： 親と子の健康増進

《 》は、29年度の当初予算

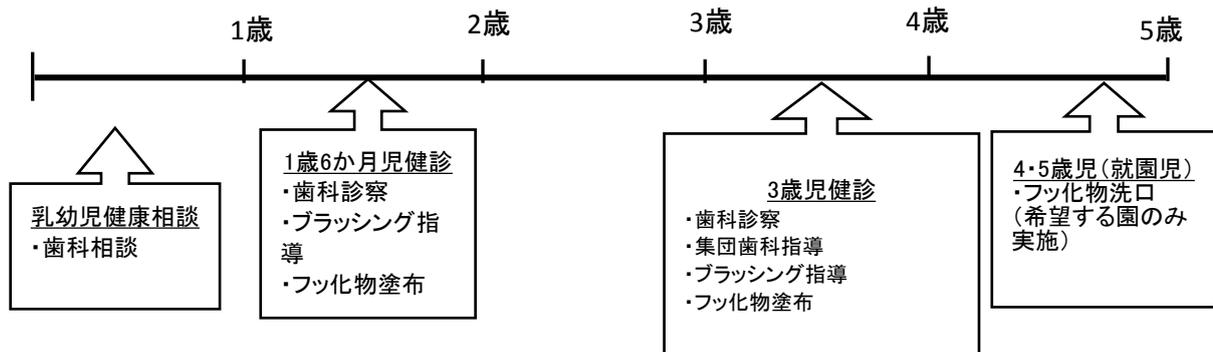
事業名： 次世代むし歯予防対策事業	現状維持	予算額	
		3,080 千円	《 2,379千円 》
財源内訳	国庫支出金		千円
	県支出金	278	千円
	地方債		千円
	その他		千円
	一般財源	2,802	千円

【事業の目的・概要・対象】

フッ化物の定期的な歯面塗布及びフッ化物洗口によるむし歯予防を促進するとともに、生涯を通健康づくりに対する市民意識の高揚を図る。

- (1) 1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査において、口腔内の状況を把握し、希望者にフッ化物の歯面塗布を行うとともに、定期的な歯科健診の必要性や生涯を通じた歯の健康づくりに対する市民の意識づけを図る。
- (2) 幼稚園、保育園等において、フッ化物洗口を希望する幼児（4、5歳児）に対し、週5回（週6回）口腔内の消毒を実施するための薬剤等を配布する。

＜ライフステージに沿った歯科保健対策＞



【背景】

従来より、1歳6か月児健康診査や3歳児健康診査において、歯科健診やブラッシング指導などの歯科保健指導を実施してきているが、近年、むし歯の保有状況や口腔衛生面において二極化が課題となっている。むし歯予防にはフッ化物の応用が勧められており、平成19年度から1歳6か月健診、平成28年度から3歳児健診でもフッ化物塗布を行っている。また、ほとんどの保育園・幼稚園でフッ化物洗口が実施されている。

担当課	こども家庭課	問合せ先	0957-54-9100
-----	--------	------	--------------

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	フッ化物塗布実施者数	目標値 人	907	1,871	1,871	1,871	1,871
②	フッ化物洗口実施施設	目標値 箇所	32	34	36	36	36

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	3歳児健診のむし歯保有率	目標値 %	19.6	19.0	18.0	17.0	16.0
②	フッ化物洗口実施率	目標値 %	86.4	91.8	92.3	92.8	92.8

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	1,859	1,981	1,967	2,379	3,080	3,080	14,346
国庫支出金							0
県支出金	458	547	395	409	278	278	2,365
地方債							0
その他							0
一般財源	1,401	1,434	1,572	1,970	2,802	2,802	11,981
人件費	1,303	1,763	1,745	1,745	1,745	1,745	10,046
職員	0.17人	0.25人	0.24人	0.24人	0.24人	0.24人	1.38人
時間外勤務	9h	0h	0h	0h	0h	0h	9h
嘱託員	0.00人						
フルコスト	3,162	3,744	3,712	4,124	4,825	4,825	24,392

妥当性 (市の関与)	健診でのフッ化物塗布や保育園等でのフッ化物洗口等、むし歯予防を集団に対して実施ができ、併せて保護者へのむし歯予防の重要性を啓発する必要がある。
有効性 (施策貢献度)	1歳6か月児及び3歳児健診時にフッ化物塗布を行い、また保育園・幼稚園等でフッ化物洗口を行うことにより継続したフッ化物によるむし歯予防効果が得られ、子どもの歯科保健の充実と健康増進に役立っている。
効率性 (コスト)	1歳6か月児及び3歳児健診時にフッ化物塗布を併せて実施することにより、効果的な事業実施に努めている。また、フッ化物洗口は、フッ化物洗口用薬剤及び消耗品のみの低コストでむし歯予防に効果的である。

1次評価	担当者の意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり